

令和3年12月30日

松阪市議会議長

堀端 修 様

市民クラブ

東村 佳子

【～You Tuber から学ぶ動画作成のコツ～】

広報研修会

研修報告書

日時：令和3年12月23日

場所：Zoom によるリモート受講

講師：チャンネル「TOLALAND VLOG」の開設者 サム、マサキ、工藤正起



講師：チャンネル「TOLAND VLOG」の開設者
サム(新井康陽)、聞き手：マサキ(若杉将樹)、編集・裏方：工藤正起

◎目的

- ①「どんな動画をつくれれば市民に見てもらいやすくなるか」
 - ②「発信だけでなく、声を聴くためのデジタル手法はあるのか」
- 視聴回数、最後まで視聴する人を増やす為にどんな事をしていくべきかを知る

◎研修内容

ZOOM によりチャンネル名「TOLAND VLOG」で活動されているフォロワー13 万人の YouTuber に動画を配信する目的や意味を初歩のところからわかりやすくお話いただいた。

「LINE 公式アカウント」こちらから動画を案内すると興味のある人達によく伝わる

ターゲットは

- ①40 代以下の人達
- ②10 文字以内のタイトルにする
- ③5 秒～10 秒でつかむ→面白い！→飽きさせない工夫が大事【SE 効果音・テロップ・BGM】
- ④長くてダラダラは NG

今の議会報告会の動画は自分達の為の動画でしかない

⇒市民が知りたいこと？

⇒言葉がわからない

⇒それいつのこと？ 等々

対象年齢別に細かく作る

テーマを決めてどれか一つを作り込む

誰でもわかる言葉で作る

☆ターゲットを決めること、動画を作る上で年代を絞る！

例えば

75 歳以上→もめんノート

40 歳以上→ワンモアベビー

どの年代にアプローチする？

- ・待機児童の実態
- ・フルマラソンのその後
- ・老健入所の待機情報 などなど

市議会として何を発信するべきか

各委員会が何を一番伝えたいか、松阪愛をおおいに語る！とか

委員会の L I V E 感は？

人は自分達の生活に直結することが知りたい

「議会報告会の30分間、自分だったら視聴に使いますか？」

短いコンテンツをいっぱい作ってそれをまとめて議会報告会とする、などなど

◎所感

テンポのよい講座はどんどん引き込まれ、私にとって貴重な時間となりました。

聞き手、話し手、編集者、3人で作り上げる動画！

視聴者がそもそも聞きたい内容なのか、また誰に向けて発信しているのか、その内容はわかりやすいのか、旬な内容なのか、まさに情報をお届けする原点を伝えていただいたと思います。

これから一番興味を持って欲しい高校生と対談形式で制作する案とか！

1回5分くらいまでの動画をいっぱい制作してまとめたら1回分の議会報告会になるー
そんなお話はとても興味深かったです

ワカモノは何曜日の何時にいつも視聴できるみたいな定期的な習性もあるとかないとか！

メリット、デメリットをしっかりと理解し、どんなカタチが市民にとって有益なのか、また私たちが資質の向上を目指すことができるのか、お役目をしっかりと果たせるようさらに勉強を重ねていきたいと感じる貴重な研修でありました。

*研修の様子

